



おすすめの絵本

17号

令和5年10月

坂町立図書館

TEL082-886-3280

【おはなし会】

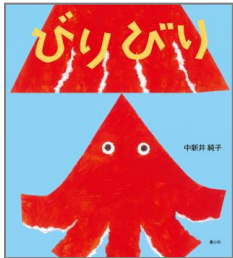
第3木曜日(くれよん) 10:30~11:00

第4木曜日(にこにこ) 10:30~11:00

*日時の変更がある場合がありますので、詳しくは広報にて確認をお願いします。



0歳から3歳くらいまで



『びりびり』

中新井 純子/著・絵

童心社

色紙をびりびりっと破って、できた形から見えてくる、さまざまなものたち。いきいきと豊かな表情で、いのちを吹き込まれたかのように楽しそう。
親子で楽しく自由な遊びが広がる絵本です。



『ふくろう ほ・ほう』

飯野 和好/作

福音館書店

2羽のふくろうの子どもが枝の上にあります。1羽が「ほう・ほう」と鳴くともう1羽も「ほう・ほう」と鳴きます。1羽が「くるっ・ほう」と首を回すと、もう1羽も「くるっ・ほう」と真似をします。2羽のふくろうの子の姿を愛嬌たっぷりに描いた作品です。

かつては自分達も子どもだったことを思い出してお母さん、お父さんに読んでもらいたい絵本

『グランパグリーン庭』

レイン・スミス/作

青山 南/訳

BL 出版



おじいちゃんは庭師でトピアリー作りの名人。トピアリーに映し出されたおじいちゃんの人生を、ひ孫のぼくがたどります。家族の歴史、そして老いるということが温かいまなざしで描かれています。

『ぼくのスカート』

ピーター・ブラウン/文・絵

日高 康晴/訳・監修 小学館



あなたはあなたのままでいい。なぜかいつも服を着ないフレッドくん。ある時こっそりクローゼットに入り、お母さんの服を着て、お化粧品もしてみます。その姿を見た両親はどうするのでしょうか？



4歳から6歳くらいまで



『ふしぎなナンターラ』
イルソン・ナ/作
小島 希里/訳

光村教育図書

ある日、そうの子が見つけたのは、真っ赤な傘。でも、そうは初めて見るので、何だかわかりません。“ナンターラ”と名付けて、あれこれ使い方を試してみますが…。ちょっぴり、とぼけたそうのチャレンジが可愛い、ほのぼの絵本です。



『ねこのラーメンやさん』
KORIRI/作・絵

金の星社

ここは町で人気のラーメンやさん。蝶ネクタイが似合うねこのマオさんが、こだわりのかつお節を使ってちゃっちゃと湯切りしてラーメンを出します。でも、お客さんはなぜか誰も食べようとしません。どうしてでしょうか？「ねこのようしょくやさん」に続く第2弾。



『さかなくん』
しおたに まみこ/作

偕成社

さかなくんは、さかなですから、水の中で暮らしています。小学校に行くときは、ゴムのズボンをはいて、水でいっぱいヘルメットをかぶって、ひれにはクリームを塗って…と、一仕事。さかなくんの暮らす世界を魅力的に描いた絵本です。



『そらからぼふ〜ん』
高島 那生/作・絵

くもん出版

ひゅ〜、ぼふ〜ん。ある日ものすごい音がして空から何かが落ちてきた。近くに行って確かめてみると、それは巨大なホットケーキ！「とろん」とバターも落ちてきて、続いて「どっぴ〜ん！」とハチミツまで。想定外の面白さが魅力的なナンセンス絵本です。



『スナックだいさくせん!』
テリー・ボーダー/作
川野 太郎/訳

岩崎書店

外の世界に出たスナック菓子たちは、人間の子どものに食べられないようにと対策をめぐらします。何とか危機を脱したぞ！と思ったら…？スナックたちのドタバタが楽しい写真絵本です。

